

氏名 (法人にあっては名称)	アストモスエネルギー株式会社
住所	東京都千代田区丸の内1丁目7番12号

自社等発電所(*1) の有無	無		
電気事業の概要	<p>小売電気事業者 弊社は、工場や大規模オフィスビル等の大口需要家や、店舗・事業所・一般家庭等の中小需要家への電力小売をおこなっています。</p>		
電気の供給における温室効果ガスの排出の状況	年度 前年度実績（2020年度）	実二酸化炭素排出量 1 (千t-CO <sub>2</sub> )	把握率 100.00 (%)
	年度 前年度目標（2020年度）	実排出係数(*2) 極力低減 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	調整後排出係数(*3) 極力低減 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)
電気の供給における温室効果ガスの排出の量の抑制に関する措置の実施状況	前年度実績（2020年度） (措置の実施状況)	0.591 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	0.631 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)
	引き続き、電力小売販売に伴う電源調達の拡大にあたっては、未利用エネルギー等を利用した電源を可能な限り取り込むように折衝して参ります。		

\*1 自社等発電所とは、自己が所有する発電所及び経営支配下においている子会社が所有する発電所をいう。

\*2 実排出係数とは、市内への電気の供給に伴う二酸化炭素排出量（実二酸化炭素排出量）を市内への電気の供給量（電気供給量）で除したものという。

\*3 調整後排出係数とは、実二酸化炭素排出量から償却前移転した京都メカニズムクレジット等を控除したものを、電気供給量で除したものという。

電気の供給における再生可能エネルギーの利用の拡大に関する措置の実施状況	自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況		
	年 度	再生可能エネルギー発電量(*4)	再生可能エネルギー導入率(*5)
(措置の実施状況)			
弊社は自社発電所を保有しておりません。			
調達分を含む再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する措置の実施状況			
電気の供給における再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する措置の実施状況	年 度	環境価値の確保量(*6)	環境価値の確保率(*7)
	前年度目標（2020年度）	0 (千kWh)	0.00 (%)
(措置の実施状況)			
自社発電所を保有しておりません。			
電気の供給における未利用エネルギー(*8)による発電量の割合の拡大に関する措置の実施状況	自社発電所を保有しておりません。		
火力発電所における熱効率の向上を図るための措置の実施状況	自社発電所を保有しておりません。		
本市の区域内に存する電気の需用者に対する地球温暖化の防止に資する取組の実施状況	電気需要者に対する、ホームページ等による電気使用状況のフィードバックと省エネの呼びかけは行っております。		
その他の地球温暖化の防止に貢献する取組の実施状況	電気需要者に対する、ホームページ等による電気使用状況のフィードバックと省エネの呼びかけは行っております。		

\*4 再生可能エネルギー発電量とは、自社等発電所における再生可能エネルギー（太陽光、風力その他非化石エネルギーのうち、エネルギーとして永続的に使用することができるもの）による発電量のうち市内分をいう。

\*5 再生可能エネルギー導入率とは、上記の発電量を自社等発電所における発電量のうち市内分で除したものをいう。

\*6 環境価値の確保量とは、自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量、他の一般電気事業者等の発電所における再生可能エネルギーによって発電された電気の購入量及び購入した環境価値の量を合算したもののうち市内分をいう。

\*7 環境価値の確保率とは、上記の確保量を電気の供給量のうち市内分で除したものをいう。

\*8 未利用エネルギーとは、発電に利用するエネルギーのうち、工場の廃熱又は排圧、廃棄物（バイオマスを除く）の燃焼熱、超高压地中送電線からの廃熱、変電所の廃熱及び高炉ガスその他の副生ガス等のエネルギーをいう。